'76 1
No. 44
昭和51年1月1日発行
発行 横越村役場

広報 よこごし

新年特集号
1. 新年のあいさつ 村長 (1P)
2. 年頭のあいさつ 議会議長 (1P)
3. 新春座談会学校統合の期待と地域活動 (2.3P)
4. 村職員募集 (2P)
5. 横越村の皆様へ 茨城県美浦村長 (3P)
6. 学校統合、廃校によせる子供たちの思い (4P)

村のあさあけ（農協屋上から写す）

新年の挨拶

横越村長 神田正平

村民の皆様明けましてお目出度う御座います。

新しい年を皆様と共に元気でお迎え出来ます事を心からお喜び申し上げます。俳人一茶の句に「めでたさも中位なりおらが春」と云う句がありますが、新しい年を迎えるに当り今日の厳しい社会情勢を考えるとき単に正月気分にだけひたっておられない様な昨今であります。

御承知の通り昨年は我が国の政治経済共に誠に多難な時代でありました。特に経済の不況は予想以上に深刻で当分景気回復の触光さえ見い出せない状況であります。即ち物価インフレと経済不況が同時に混在するスタグフレイションが進行し企業の倒産、失業者の増加屋備の差し控いによる就職難時代となり国の財政も税収入の急激な落ち込みにより財政収入の不足を大巾に赤字国債に頼らざるを得ない状況であります。こうした事は、国の財政に依存する我々地方財政に直接大きく影響し、特に新年度以降は、未だ曾つてない地方財政の危機が来るだろうと云われております。

横越村も今迄は経済成長に支えられて予定通りの諸事業が順調に進められ財政的にも黒字会計を続けて参りましたが、今後こうした経済の低成長期を迎えてかなりの圧縮財政となり、節約型予算の方向に向はざるを得ないと存じます。

随って明年度予算の編成に当りましても財政健全化を建前としながら当面村の最重点事業たる小学校統合の開校をスムーズに発足するための諸準備（スクールバス運行）の完了と今後旧校舎跡地利用計画、そして新年度より実施に入る農村綜合モデル事業及部落道舗装の計画的実施等が主たる投資事業として限定されざるを得ないと存じます。

随って本年は地方財政にとっては正しく正念場を迎え試練の年と考えます。かゝる時こそ私共は村民と一帯となって、難局克服に当りたいと思います。

村民各位の一層の御理解と御協力を切に希望いたし、皆様の御多幸を祈念して年頭の御挨拶といたします。

年頭のあいさつ

横越村議会議長 原清衛

新春を迎え村民皆々様に、謹んで御祝詞を申上げます。

昨年は激動多難な年でありました。特に経済の不況は予想以上に深刻で当分景気回復の触光さえ見い出せない状況であります。即ち物価インフレと経済不況が同時に混在するスタグフレイションが進行し企業の倒産、失業者の増加屋備の差し控いによる就職難時代となり国の財政も税収入の急激な落ち込みにより財政収入の不足を大巾に赤字国債に頼らざるを得ない状況であります。こうした事は、国の財政に依存する我々地方財政に直接大きく影響し、特に新年度以降は、未だ曾つてない地方財政の危機が来るだろうと云われております。

横越村も今迄は経済成長に支えられて予定通りの諸事業が順調に進められ財政的にも黒字会計を続けて参りましたが、今後こうした経済の低成長期を迎えてかなりの圧縮財政となり、節約型予算の方向に向はざるを得ないと存じます。

随って明年度予算の編成に当りましても財政健全化を建前としながら当面村の最重点事業たる小学校統合の開校をスムーズに発足するための諸準備（スクールバス運行）の完了と今後旧校舎跡地利用計画、そして新年度より実施に入る農村綜合モデル事業及部落道舗装の計画的実施等が主たる投資事業として限定されざるを得ないと存じます。

随って本年は地方財政にとっては正しく正念場を迎え試練の年と考えます。かゝる時こそ私共は村民と一帯となって、難局克服に当りたいと思います。

村民各位の一層の御理解と御協力を切に希望いたし、皆様の御多幸を祈念して年頭の御挨拶といたします。

通学バスの準備も順調に進み快適な環境と施設の中に児童が勉強出来る教育充実への一ページが開かれる村政前進の一駒であろうかと思います。

又、新潟地域広域衛生組合による総工費約四十六億円の亀田焼却場も完成し、去る十一月四日火入れ後、現在全量焼却の実を挙げ、舞平し屎処理場も、し尿全量処理を果し不法投棄も影をひそめ環境浄化の実を挙げ得ました事は御同慶の至りであります。

更に又農村環境整備モデル事業の事業実施年に入るわけですが、事業予算が気になる現状であります。

水道問題等は隣接市町村との、提携協調に、対外信頼が特に重要な時期を自覚し、吾々議会は一致協力、執行部を激勵し、相協力し乍ら、誠意と英知を以って邁迫した困難な財政の中にも諸政策推進の道を開く所存であります。

年頭に当り、心を新たに村政奉仕の決意を申述べますと共に、重ねて皆旧の御指導、御鞭撻と御協力をお願い申上げる次第であります。

終りに皆々様の御多幸と御健康をお祈り申上げまして、年頭の御挨拶と致します。

横丁話

新年おめでとうございます。村民皆様の御健康と御多幸をお祈り申上げます。

昨年末、読書感想文を募集したところたくさんな子どもたちが応募してくれました。その作品を読んで子どもたちの心の発達がこんなにすばらしいものかと改めて感心させられました。一寸法師の物語りにひたりきっている一年生から、人生論を論ずる中学三年生までの精神発達の過程の速さは驚嘆に値するものです。

この時期の子どもの発達的特徴が人間成長の間の最も伸長充実する時期であることは申すまでもありません。自然に成長、または発育する発達があるにしても最も重要なことは学習による発達でありましょう。そういう意味ではこの期間における学校教育の重要性が強調されることは論をまちません。この感想文に表われたような発達も学校教育に負うところが大きいと思います。

今年横越村にとって歴史的にも大きな変革は統合小学校の発足でありましょう。すでに校舎体育館も完成し通学体制についての対策も着々と講じられております。四月一日を期して旧小学校が廃校となり統合横越小学校になるわけです。百年以上続いた旧小学校はそれぞれの役割を果し歴史の幕を閉じるのですが、この間各学校で勉強された先生方にとっては本当に名残り惜しいことでありましょう。然し横越の学校教育の充実進展のためにこの新しい学校が引継いで更に充実した学舎の場となるように発足するわけで、村民の期待は誠に大きいものでありましょう。教育にとって最も重要なことは、教育する者と受ける者が相互に相手を受容することです。どうかこの新しい学校が全員心をあわせて、村民の期待にそうような成果をあげられるよう祈ってやみません。